

令和5年7月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和5年7月 21 日(金)

時 間 午前 10 時～午前 11 時(予定)

発 表 内 容

- 1 「佐渡市デジタル活用構想」の策定について ……………<総務課>
- 2 上越市と佐渡市職員の政策提案事業について ……………<総務課>
- 3 空き家再生による地域経済循環創造事業の事業採択について
……………<観光振興課>
- 4 佐渡市高校生議会の実施について ……………<総合政策課>
- 5 アース・セレブレーション 2023 の開催について ……<観光振興課>
- 6 宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボールの開催について
……………<社会教育課>

【事前質問】

- ① 7月5日に市長と曾我ひとみさんが官邸と米大使館を訪問しました。8月には曾我さん母娘が拉致されて45年となります。今回の訪問の意義、改めて市として拉致問題にどう取り組んでいくか、思いを聞かせてください。(総務課)
- ② 県教育委員会が佐渡中等教育学校の今後を含めた高校の再編計画を7月6日に示しました。県教育委員会の計画への所感や今後の対応を示してください。(学校教育課)
- ③ トキエアの就航が8月10日に延期されています。同社の準備状況をどう評価するか、聞かせてください。(交通政策課)

市長記者会見発表内容 要旨 (R5. 7. 21)

1 「佐渡市デジタル活用構想」の策定について

【配布資料あり】

<概要>

- 令和4年度から策定作業を進めてきた「佐渡市デジタル活用構想」を策定しました。
- 本構想は、佐渡市総合計画を「まちづくりのビジョン」と捉え、「ビジョンの実現に貢献するためのデジタル技術の活用」の指針となるものです。
- 本構想に掲げる基本理念、将来像、基本目標等は、佐渡市総合計画に掲げる基本理念等がベースとなっています。総務省が示す自治体DX推進計画に掲げられている重点取組事項の実行に貢献するための基本的方針も兼ねています。
- 今年度は、基本目標ごとに具体的な実行計画を策定する予定です。デジタル技術の活用により「日本の自立・分散型社会のモデル」として世界に誇れる佐渡島を実現したいと考えています。
- 本構想は「基本目標1」から「基本目標5」まで、それぞれの分野において「デジタル活用で実現したい未来のイメージ」について掲載しています。
- 本構想には、市民、民間事業者、行政が共通のイメージを持ちながら連携して取り組めるよう、2031年に実現したい未来のイメージを描いた「ビジョンマップ」を掲載しています。
- 今年度は、行政手続のオンライン化や窓口における手続の利便性の向上を図るための「書かせない窓口」、LINEアプリを活用した効率的な情報発信などについて実装を進めているところです。
- 本構想を通じ、行政サービスの効率化、市民参加の促進、地域の魅力向上と経済活性化、行政の透明性と信頼性の向上について取り組んでいきたいと考えています。



「佐渡市デジタル活用構想(1.0版)」は、こちらの二次元コードを読み取ってご覧ください

2 上越市と佐渡市職員の政策提案事業について

<概要>

- 上越市と佐渡市の若手職員による「小木直江津航路の利用促進と広域観光」をテーマとした政策提案事業を行います。
- 対岸の市と、はじめて行う職員交流事業です。
- こがね丸の利用促進と両市の広域観光の可能性を検討し、その過程のなかで職員の企画力や発想力などを高めるための「研修」と位置づけて実施します。
- 7月24日（月）～26日（水）
 - ・ 佐渡市職員8名が上越市を訪問
 - ・ 上越市の地域資源と課題の把握、職員との意見交換
 - ・ 中川上越市長から、講話をいただく予定
- 9月
 - ・ 上越市職員8名が佐渡を訪問
 - ・ 佐渡市の地域資源と課題の把握、職員との意見交換
 - ・ 佐渡市長から講話予定
- 11月
 - ・ 両市の若手職員から小木直江津航路の利用促進や、両市の活性化につながる提案をプレゼン（優秀提案については、上越市と佐渡市の令和6年度当初予算に関連経費を計上）

3 空き家再生による地域経済循環創造事業の事業採択について

【配布資料あり】

<概要>

- 総務省の地域経済循環創造事業交付金（ローカル10,000プロジェクト）に佐渡市が採択されました。
- この制度は、地域振興に資する民間投資を支援するため、自治体が地域金融機関の融資と協調して助成する事業に対し、自治体負担額を国費等により、ご支援をいただくものです。
- 佐渡汽船株式会社が事業主体となり、空き家となっている古民家をリニューアルし、ラグジュアリーホテル並みの充実した設備を持つ古民家宿泊施設を8月下旬のオープンに向けて整備しているところです。

- 宿泊時に地域の食材を実食・体験いただくことによる地域食材のファンづくりや、顧客ニーズに合わせたオーダーメイド観光プランの提案など、様々な地域資源を体験できる企画を検討しています。
- 「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録も見据え、受入態勢の多様化に寄与するものと考えています。

4 佐渡市高校生議会の実施について

<概要>

- 今年で3年目となる「佐渡市高校生議会」を8月18日（金）に実施します。
 - 昨年度参加した佐渡高等学校、佐渡総合高等学校、羽茂高等学校、佐渡中等教育学校に加えて、今年度は通信制の明誠高等学校も参加し、市内全5校が参加予定です。
 - 各高校から1チームが参加。質問はチームごとに代表質問形式で行います。
 - 各高校では、佐渡の諸課題を解決するためのアイデアを出し、政策提案に向けて取り組んでいます。若者の視点で佐渡の未来を考え、課題解決への提案につながるものと考えています。
 - 当日は、選挙や議会の仕組みについての説明も予定しています。高校生には地方議会に関心を高めていただく有意義な機会になるよう期待しています。
 - 日程
 - (1) 議場見学 13:30～13:45
 - (2) 議会の仕組み等説明 13:50～14:30
 - (3) 高校生議会 14:40～15:55
- ※佐渡市ケーブルテレビ生中継（再放送あり）

5 アース・セレブレーション 2023 の開催について

【パンフレットあり】

<概要>

- 8月18日（金）～8月20日（日）、今年で36回目を迎えるアース・セレブレーションを開催します。
- 野外ライブゲスト
 - ・ 南アフリカのアカペラコーラスグループ「The Voices of South Africa（ザ ボイシーズ オブ サウス アフリカ）」、（8/20 ゲスト）
 - ・ 蓮沼執太（はすぬま しゅうた）さん、角銅真実（かくどう まみ）さん（8/19 ゲスト）
- フェスティバルエリア
 - ・ ブルーエリア・・・ハーバーライブなどを開催する小木みなと公園周辺地域
 - ・ イエローエリア・・・フリンジを開催する三角公園や小木扇の市を開催する小木商店街周辺地域
 - ・ グリーンエリア・・・新たな試みとなる城山特設キャンプサイトなどを開催する城山公園や木崎神社周辺地域
- そのほか、アース・セレブレーションの熱気を全島に波及させるため、「二宮神社薪能」、「民謡の祝祭」、「夜の御前踊り」など、島内各地にて佐渡固有の文化イベントも併せて開催します。
- 3夜連続のハーバーライブは、今年からステージに近いエリアをSSエリアとして設定しました。大迫力のライブが楽しめます。
- ふるさと納税の返礼品としてハーバーライブの招待券を用意しています。

6 宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボールの開催について

【チラシあり】

<概要>

- 宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボールを7月30日（日）、サン・スポーツランド畑野野球場をメイン会場として開催します。
- ドリームチームは、中日ドラゴンズで17年間主軸打者として活躍された谷沢健一（やざわけんいち）さんをはじめ元プロ野球選手20名で構成されています。

○ 日程

- ・ 9 : 30～ ドリームチームによる「ふれあい野球教室」
- ・ 10 : 30～ 谷沢健一さんによる「ふれあい講演会『私の野球人生』」
(会場：畑野農村環境改善センター)
- ・ 12 : 00～ サイン入りバットなどのグッズが当たる「ドリーム抽選会」
- ・ 13 : 00～ 「ホームラン競争」などのアトラクション
- ・ 13 : 30～ ドリームチームと地元選抜チームによる親善試合「ドリームゲーム」

- いずれも入場無料です。(ドリーム抽選会の抽選券を兼ねた入場整理券が必要です。
教育委員会社会教育課、各地区公民館、アミューズメント佐渡で配布しています)